

令和8年度からの追加部分を赤字にしています

令和8年度

美術学科 スクーリング持参物

大阪芸術大学通信教育部

科 目 名	絵 画 表 現 研 究（マテリアル研究）
持 参 物	絵画表現研究（マテリアル研究）－ 1 [画材は授業当日に説明の後、マツダ画材で購入してください] ①パネル F4－ 2 枚 ②ワトソン紙 (B4)－ 1 枚 ③紙パレット (大きめのもの)、絵皿 3 枚以上 ④ペインティングナイフ (金属製が望ましい) ⑤水彩筆 (丸筆・平筆) ⑥オリジナルボトル 2 種 (マツダ画材にあります) ⑦ジェルメディウムマット 300ml [その他] 雑巾、新聞紙数枚
備 考	支枝体、展色剤など画材の組成についての研究
持 参 物	絵画表現研究（マテリアル研究）－ 2 簡単な道具を使い、日本画の岩絵の具を作ります。 マスク (1 枚)、ドウサ引きの色紙 (2 枚 大学内の画材店にて購入しておく和良好的) 彩色筆、平筆、面相筆の良いものをお持ちの場合は、持参した方が使い勝手が良いです。 講義内容をメモしたり、アイデアスケッチのため筆記用具、汚れても良いようにエプロン、つなぎ等を持参してください。
備 考	粉碎した孔雀石で日本画の岩絵の具 (緑青、白緑) を作り制作に使う。 白緑 (微粉子) を使い、ソフトパステル、クレヨンなどを作る。

科 目 名	デ ッ サ ン 研 究
持 参 物	デッサン研究 ― 1 鉛筆 (4B ～ 2H)、練ゴム、羽簞、カッターナイフ、測り棒 (自転車スポーク)、B3画用紙 (2枚)、模造紙 (1枚)、ポケットティッシュ (ウエスの代用)、F6スケッチブック (アイデアスケッチとして使用)、のり、セロテープ、はさみ、消しゴム、クリップ2個 (カルトンにとめるため)、カルトン
	デッサン研究 ― 2 MBM 木炭紙 (2枚。MBM 以外の木炭紙だと紙の目の深さが浅く、木炭が乗り難い)、木炭 (3本セット。ヤナギ炭など柔らかい物が良い) 目玉クリップ (2個)、練り消しゴム (1個)、ガーゼ、木炭芯抜き、 デッサンスケール (木炭紙用)、測り棒 (自転車スポーク)、フィキサチーフ、 スケッチブック (F6サイズ) 鉛筆 (HB ～ 2B)、カッターナイフ、定規 (30cm)、カルトン (木炭紙用 全判)

科 目 名	平 面 基 礎
持 参 物	平面基礎 — 1 絵具 (透明水彩、ガッシュ、アクリル等水で溶けるものなら何でも可) 彩色用具一式 (パレット、絵皿5枚、筆洗、筆 一 大・中・小、平筆 一 大・中・小、雑巾、その他彩色に必要なもの)、墨汁 (350ml)、墨汁をうつしかえられる容器、筆記用具、消しゴム、クロッキー帳 絵の具を多めに持参・墨を使うので汚れてもいい服 (エプロン・作業着など)
	平面基礎 — 2 絵具 (透明水彩、ガッシュ、アクリル等水で溶けるものなら何でも可) 彩色用具一式 (パレット、絵皿5枚、筆洗、筆 一 大・中・小、平筆 一 大・中・小、雑巾、その他彩色に必要なもの) コラージュに使用したい材料 (カラーグラビア、写真、布等) や接着剤 (紙用、木工用ボンド)、はさみ、カッターナイフ、鉛筆 (6B 1本)、B1 ケント紙1枚、B3 ケント紙1枚、B3 ケントボード (1枚)、筆記用具、消しゴム
備 考	※上記のものは学内の画材店 (マツダ画材) にて購入することができます。「平面基礎 — 1」の紙類一式については、事前に購入せず、当日担当教員の指導のもと、マツダ画材または担当教員から直接購入してください。

科 目 名	立 体 基 礎
持 参 物	立体基礎 — 1・2 共通 テキストの持参は不要です。 筆記用具、汚れてもいい服装 (エプロン・作業服)

科 目 名		人 物 画 ／ 絵 画 I
持 参 物	洋 画	人物画 — 1 ／ 絵画 I — 1 クロッキー帳 (B3程度)、スケッチブック (F6 ～ F8サイズ)、 鉛筆 (B ～ 5B)、練消しゴム、カッターナイフ、 透明水彩一式 (筆洗不要)
		人物画 — 2 ／ 絵画 I — 2 張りカンヴァス (F20号 1枚)、クロッキー帳 (B3程度)、鉛筆 (B ～ 5B)、練消しゴム、カッターナイフ、 油絵具一式 (溶き油＝テレピン油、リンシード油、ラピッドメディウム)、 その他 (木炭、古タオル1枚、ティッシュ)
	日 本 画	人物画 — 1 ／ 絵画 I — 1 コンテパステル (黒・茶・こげ茶)、パレット、彩色筆 (6号) 1本、彩色筆 (3号) 1本、画用紙3枚 程度、B3サイズカルトン1枚、B3クロッキー帳1冊、鉛筆 (HB・3B・6B 各1本)、ねり消しゴム、 目玉クリップ2ケ、フィキサチーフ1本、雑巾、木炭【やなぎ】1箱、P10号 (Fサイズ可) 1枚、 A2サイズトレーシングペーパー 1枚 色鉛筆、パステル、水彩絵の具いずれかを持参 ※水彩絵具は顔彩絵具でも可
		人物画 — 2 ／ 絵画 I — 2 コンテパステル (黒・茶・こげ茶)、パレット、彩色筆 (6号) 1本、彩色筆 (3号) 1本、B3ケント紙 (水 張りサイズ) 3枚、B3サイズカルトン1枚、鉛筆 (HB・3B・6B 各1本)、ねり消しゴム、目玉クリッ プ2ケ、フィキサチーフ1本、雑巾 色鉛筆、パステル、水彩絵の具いずれかを持参 ※水彩絵具は顔彩絵具でも可。木炭 (ヤナギ) 1箱 面相筆 (中) 1本、平筆 (No.10) 1本、生地刷毛 (6cm位)、赤ボールペン1本、ティースプーン1本、 麻紙ボード (ドーサ引き) P10号 (Fサイズ可) 1枚、A2トレーシングペーパー 1枚
備 考		

科 目 名		静物モノクローム表現／絵画Ⅱ（洋画）、静物画／絵画Ⅱ（日本画）
持 参 物	洋 画	静物モノクローム表現／絵画Ⅱ 共通 張りキャンバス（F15号・1枚）、持ち帰り用として同サイズのキャンバス（1枚）及びキャンバスクリップ（4個）、油絵具一式（筆やパレットや油壺など・油絵具は白と黒のみで可）、溶き油（テレピン油・リンシード油）、クロッキー帳（F6～F8号）、鉛筆（HB～4B）、練り消しゴム、フィクサチーフ、新聞紙1日分、ラピッドメディウム（持っている方のみで可）
	日 本 画	静物画／絵画Ⅱ 共通 彩色筆（6号）1本、彩色筆（3号）2本、面相筆（中）1本、平筆（No.10）1本、生地刷毛（6cm位）、B3ケント紙水張りサイズ1枚、B3サイズカルトン1枚、鉛筆（HB・3B・6B 各1本）、ねり消しゴム、目玉クリップ2ヶ、赤ボールペン1本、ティースプーン1本、雑巾、モチーフとしての布、その他自分が書きたいもの（持って来なくても可）、麻紙ボード（ドーサ引き）P10号（Fサイズ可）1枚、A2トレーシングペーパー1枚、木炭（ヤナギ）1箱（絵画Ⅱ — 1のみ）
備 考		なし

科 目 名		フ ィ ー ル ド ワ ー ク
持 参 物		— 1・2 共通 テキストの持参は不要です。 ・ 各自使用したい描画材 （例えば、油絵具、アクリル絵の具、色鉛筆、水彩絵の具、ペンなど） ・ 直径40 cm の丸型キャンパスを2枚 ★笹部洋画材で購入できます (https://www.sasabegazai.co.jp) ・ 汚れてもよい服装またはエプロン等

科 目 名	日 本 画 材 料 実 践 研 究
持 参 物	日本画材料実践研究 ― 1 ★画用紙B3サイズ1枚 ★麻紙ボードF6号サイズ1枚 ★トレーシングペーパー B3サイズ1枚 ・鉛筆デッサン用具一式(鉛筆3B～2H、練りゴム、カッターナイフなど) ・マスキングテープ1巻 ・赤色のボールペン ・筆(持っているものを持参してください)
	日本画材料実践研究 ― 2 ★麻紙ボードF6号サイズ1枚 ★トレーシングペーパー B3サイズ1枚 ・鉛筆デッサン用具一式(鉛筆3B～2H、練りゴム、カッターナイフなど) ・マスキングテープ1巻 ・赤色のボールペン ・筆(持っているものを持参してください) ★印の画材は当日に大学画材店で購入してください。 学習指導書に記載の授業内容と持参物も参照してください。

科 目 名		静物彩色表現／絵画Ⅲ（洋画）、人物画・風景画／絵画Ⅲ（日本画）
持 参 物	洋 画 （ 静 物 画 ）	絵画Ⅲ — 1（静物彩色） F15号キャンバス(自分で◎油性のファンデーションか ○水性ジェッソで地塗りしたのが望ましい) 油彩画材一式(筆に関しては、豚毛の筆(サイズ、形) 各種 合計6本程度と扇形筆(ファン、10号程度の大きさ)1本も入れてください)、シッカチーフ、筆洗油、(汚れ拭き用の) ボロ布、古新聞紙、スケッチブック、木炭かB程度の鉛筆等 ペインティングナイフ(自分が使いやすい大きさや形の物)
		絵画Ⅲ — 2（静物彩色） 絵画Ⅲ－1（静物彩色）の持参物に加えて、メッセージ性の高い作品制作にあたり、必要ならば作品の中に取り入れる風景か人物の参考写真を持参
	日 本 画 （ 人 物 風 景 画 ）	絵画Ⅲ — 1（人物） 彩色筆(大)1本、彩色筆(中)2本、面相筆(中)1本、平筆(№10)1本、刷毛(6cm位) 画用紙3枚程度、麻紙ボード(ドーサ引き) P10号(Fサイズ可)1枚、B3クロッキー帳1冊、フィキサチーフ、B3サイズカルトン1枚、鉛筆(HB・3B・6B各本)、ねり消しゴム、目玉クリップ2ケ、ティースプーン1本、雑巾、B3トレーシングペーパー1枚 色鉛筆、パステル、水彩絵具いずれか持参
		絵画Ⅲ — 2（風景） 彩色筆(大)1本、彩色筆(中)2本、面相筆(中)1本、平筆(№10)1本、刷毛(6cm位)、B3ケント紙2枚、B3サイズカルトン1枚、鉛筆(HB・3B・6B各1本)、ねり消しゴム、目玉クリップ2ケ、ティースプーン1本、雑巾、B3トレーシングペーパー1枚 麻紙ボード(ドーサ引き) [F10号(P10号)・1枚・風景画用] 水彩絵具24色以上(チューブ・固形どちらでも可)
備 考		

科 目 名		古 画 研 究 制 作
持 参 物		— 1・2共通 筆記用具、日本画用の筆の刷毛、雑巾

科 目 名	写 実 絵 画 表 現
持 参 物	— 1・2 共通 鉛筆、練り消し、プラスチック消しゴム 筆 彩色筆 1 号、3 号、6 号 平筆 3 号、5 号 面相筆小 ペーパーパレット L、雑巾、ハサミ
	写実絵画表現 — 1 スポイトボトル、空のペットボトル、スポンジ
	写実絵画表現 — 2 自分の思い入れのあるモチーフ（何点でも可。写実絵画表現 — 2 の授業で持ってきてください。S8 号を使用します。） 水彩ワトソン超特厚口 300g 四六版（1091 × 788）1 枚※ — 1 の授業で使った残りを持参してください。 — 1 の授業で製作した透明水彩メディウムも持参してください。 ●以下の材料は授業当日に大学画材店で購入してください（授業で案内します）。 ・HOLBEIN ARTISTS'S PIGMENT（— 1・2 共通） PASTE 顔料ペースト 35ml ピロールレッド コバルトブルー ハンザイエローライト チタニウムホワイト ・水張りテープ白 幅 2.5cm（— 1・2 共通） ・S6 号パネル（写実絵画表現 — 1） ・S8 号パネル（写実絵画表現 — 2） ・水彩ワトソン超特厚口 300kg 四六版（1091 × 788）1 枚（写実絵画表現 — 1）

科目名		制作研究Ⅰ／絵画Ⅳ（洋画）、静物画・自由制作／絵画Ⅳ（日本画）
持 参 物	洋 画	絵画Ⅳ－１ ケント紙A3サイズ10枚、水性絵の具、色鉛筆、ペンなど 糸（色は自由）と針（紙を縫うのに使います） 汚れても良い服装、又はエプロン等
		絵画Ⅳ－２ 絵画Ⅳ－１と同じです。
	日 本 画	絵画Ⅳ－１・２共通 水干絵具セット（藍・青紫・群青・白群・鶯緑・緑青・白緑・レモン黄・黄土・黄朱・岱赭・洋紅）、 彩色筆（6号）1本、彩色筆（3号）2本、面相筆（中）1本、平筆（No.10）1本、生地刷毛（6cm位）、胡 粉（小箱）、 B3ケント紙水張りサイズ1枚、B3サイズカルトン1枚、鉛筆（HB・3B・6B 各1本）、ねり消し ゴム、目玉クリップ2ケ、赤ボールペン1本、ティースプーン1本、雑巾、モチーフとしての布、（絵 画Ⅵ－１のみ） その他自分が書きたいもの（持って来なくても可）、P10号 麻紙ボード（ドーサ引き）、A2トレー シングペーパー 1枚、木炭（ヤナギ）1箱（絵画Ⅵ－１のみ）
備 考		

科 目 名		絵画Ⅴ（洋画：制作研究Ⅱ／日本画：自由制作）
持 参 物	洋 画	・ 30号キャンバス（油画・アクリル両用）2枚以上、油絵具一式、またはアクリル絵具、クロッキー帳 ・ 画材は自由 ※初日、教員と個人面談の上、キャンバスの数量が変更になる可能性もありますが、原則、各位任意に決めて用意します。 ・ スクーリング中に学内マツダ画材で購入も可。
	日 本 画	卒業作品制作に必要な資料、写生（スケッチブックに制作、それらを基にしたアイデアスケッチ（はがき大から10号程度の彩色されたもの）5点以上 制作に必要な岩絵の具などの画材。 100号わりパネル1枚（S、F、P、Mサイズ自由）及び本制作用の麻紙1枚と裏打用の薄美濃紙6枚、模造紙（大下絵用）を大学内のマツダ画材店へ発注してください。 ※マツダ画材店の営業につきましては「学習支援システム」の〈学生へのお知らせ〉をご確認ください。 絵画Ⅴではアイデアスケッチをもとに小下絵の作成と大下絵（100号サイズの模造紙）及び100号の裏打ち、本紙張り込みをします。 ＊ 100号わりパネルを送付される方は、梱包のうえ、通信教育部事務室の受付時間内に到着するように送り、スクーリング当日ご自身で引き取りに来てください。 ＊ なお、送付には時間的余裕をもって送ってください。
備 考		

* 選択科目の持参物については、共通専門科目の頁をご覧ください。

科 目 名	版 画
持 参 物	各版種共通 筆記用具、カッターナイフ、 ★作業着またはエプロン 薄手の手袋【必要な人のみ】
	版画 — 1：孔版 デジタルカメラ（画素数は問いません。スマートフォンでも可）
	版画 — 2：木版 彫刻刀、筆、水性絵の具【水彩絵の具、グワッシュ ポスターカラーなど】 多色木版画制作のためのイメージ画、アイデアスケッチ【25 cm×40 cm以内】を2、3点
備 考	制作では薬品類（アセトン、塩化第二鉄、シンナー、ホワイトガソリン、アルコール、灯油等）を使用する作業もあります。危険のないように服装など身の準備をしてください。 また、アレルギーなどある方は各自それなりの対応をお願いします。（薬、マスク、薄手のゴム手袋、ハンドクリーム等） ※★以外のものは学内の画材店で購入することができますが、印刷紙、版下になる材料（シナベニ・銅版・テトロン・アルミ版）は教員の説明を聞いてから、購入してください。

科 目 名	版 画 表 現 研 究
持 参 物	各版種共通 ★作業着またはエプロン、筆記用具、カッターナイフ、薄手の手袋【必要な人のみ】
	銅 版 クロッキー帳【A4以上】、下絵(12cm×18cm)2点、(下絵として使用するアイデアスケッチ、テーマ自由) 銅版購入代金1,000円程度【相場によって値段変動有】
	平 版 下絵(20cm×30cm以内)※下絵として使用するアイデアスケッチ、縦横・テーマは自由です。 刷りの際に使用する紙やアルミ板購入代金2,500円程度(相場によって値段変動有)、インクなどで汚れても良い服装(エプロンなど)
備 考	制作では薬品類(アセトン、塩化第二鉄、シンナー、ホワイトガソリン、アルコール、灯油等)を使用する作業もあります。危険のないように服装など身の準備をしてください。 また、アレルギーなどある方は各自それなりの対応をお願いします。(薬、マスク、薄手のゴム手袋、ハンドクリーム等) ★以外のものは学内の画材店で購入することができますが、印刷紙、版下になる材料(シナベニ・銅版・テトロン・アルミ版)は授業で教員の説明を聞いてから購入してください。

共通専門科目

科目名	デッサン
持参物	デッサンー 1 (1日目：立体[石膏]) B3ケント紙1枚、鉛筆(4B～2H)、練り消しゴム・消しゴム、測り棒 (・自転車のスポーク※マツダ画材店での取扱いあり)、カッターナイフ、羽簾、ポケットティッシュ、カルトン、クリップ2個(カルトンに留めるため) (2日目：小石と割り箸の構成) B3ケント紙1枚、鉛筆(4B～2H)、練り消しゴム・消しゴム、測り棒 (・自転車のスポーク※マツダ画材店での取扱いあり)、カッターナイフ、羽簾、ポケットティッシュ、カルトン、クリップ2個(カルトンに留めるため)、小石3個(色や形の似ていないもの)、割り箸1膳 (3日目：人物スケッチ) スケッチブック1冊(ポケットサイズー白100枚・マルマンポケットシリーズS161) 油性ボールペン(0.5mm以上)1本
	デッサンー 2 [ペルソナ] ケント紙(B3または四つ切サイズ)2～3枚、画用紙(B3または四つ切サイズ)1枚、定規(30cm)、必要ならコンパス、カッターナイフ、はさみ、カネダインなど紙用接着剤、鉛筆(2H～6B)、練り消しゴム、接着する時の仮止め用に1cm巾のマスキングテープやホッチキスがあれば便利。 スケッチブック(F6号)、*デッサンー1で使用したもので構いません。 フィキサチーフ、目玉クリップ(2個)、カルトン(B3用 中判)
備考	持参物についての詳細は、テキスト「デッサン」を参照してください。

科 目 名	製 図 (デザイン学科以外対象)	単 位	面接2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	演習
持 参 物	製図 — 1・2 共通 ・ シャープペンシル太さ0.5mm (芯 HB) 0.3mm (芯 3H または 2H) ・ 消しゴム ・ コンパス (製図用でなくても 100均などに売っている鉛筆などをセットして使えるものでよいです。) ・ アクリル直線定規 (45cm 以上) ・ 方目三角定規2種セット (20cm 以上) ・ 分度器 (小さくても構いません) ・ 製図用ペン太さ 0.1mm と 0.5mm (例 サクラのピグマなど 200 円程度のもの) ・ 字消し板						
備 考	細かい作業をしますので、必要な方はメガネを持ってくるください。						

科 目 名	工芸演習	単 位	面接2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	演習
持 参 物	工芸演習 (内容：織) ・ スケッチブック (サイズは自由)・色鉛筆セット・30cm 定規・はさみ・筆記用具						
持 参 物	工芸演習 (内容：染) ・ はさみ・カッターナイフ・スティック糊・油性ペン・鉛筆 (4B 程度) ・ ゴム手袋 (炊事用のもので可) ※当日の服装について：藍染めを行いますので、染料が付着する場合があります。汚れても差し支えない、作業に適した服装、靴で受講してください。						
持 参 物	工芸演習 (内容：金属工芸) ・ カッター・はさみ・筆記用具・作業のできる服装 (サンダル不可) ・ スケッチブック (サイズは自由)・ボロ布 (綿素材)						
備 考	材料費 (1,000 円程度) が必要です。スクーリング時に担当教員より徴収します。						

科 目 名	金工基礎実習	単 位	通信2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テキスト	なし						
持 参 物	第1課題のアイデアスケッチ、第2課題の模型、 スケッチブック、カメラ（スマホ、デジカメなど）、動きやすい服装またはエプロン						
備 考	材料費1,000円程度必要です。スクーリング時に担当教員より徴収します。						

科 目 名	金工実習Ⅰ	単 位	通信2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テキスト	なし						
持 参 物	第1課題の決定した2枚のアイデアスケッチ、第2課題で制作した2点の油土モデル、作品の用途にあった物品（お香立てであればそれに合ったお香、カードスタンドであればカード等）、筆記用具、スケッチブック、カッター（大きいもの）、ぼろ布（木綿）、軍手、タオル、記録用カメラ（カメラ付き携帯・デジカメ・フィルムカメラ・使い捨ていずれも可） ・埃っぽく高温での作業が伴います。それに見合った服装でのぞんでください（マスクの必要な方はマスクも持参のこと）。						
備 考	材料費2,000円程度必要。スクーリング時に担当教員より徴収しますので準備してください。						

科 目 名	金工実習Ⅱ	単 位	通信2単位	配当 年次	2年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テキスト	なし						
持 参 物	第1課題のアイデアスケッチ、第2課題の模型、 スケッチブック、カメラ（スマホ、デジカメなど）、動きやすい服装またはエプロン						
備 考	材料費として千円から数千円程度必要です（制作する課題のデザインによって金額に違い が出ます）スクーリング時に担当教員と相談して必要額を徴収します。						

科 目 名	繊維基礎実習	単 位	通信2単位	配当 年次	1 年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テ キ ス ト	『繊維基礎実習』小野山和代 著（大阪芸術大学発行）						
持 参 物	繊維基礎実習 — 1 ・ 学習指導書・布切りはさみ・木綿の縫い針・木綿の縫い糸 ・ ものさし（30cm程度）・鉛筆・クロッキー帳 ・ 第1課題の作品（未提出の場合のみ持参。必ず「報告課題提出票」貼付のこと） ・ 大きなサイズの白色無地のシャツ、あるいはTシャツをどちらか1枚 （古着で可。プリントシャツは不可）						
	繊維基礎実習 — 2 ・ 繊維基礎実習 — 1での配布プリント・鉛筆 ・ 日常にある素材1種類を100点 ※以下に詳細記載 ※自分の生活に目を向けて、1種類の素材を100点集めてきてください。 （例：小枝100本、目玉クリップ100個・・・など） 下記の条件を参考にして、調達・持参してください。 【条件】 ・ 素材は日用品や自然物など、触ると崩壊するものでなければ材質は問いません。 ・ 素材の各サイズは概ね同じくらいのものを推奨しますが、若干の大小や長短があってもかまいません。（石ころ、小枝など） ・ 色を1色に統一する必要はありません。 ・ 100円均一ショップなどの店舗で調達も可。						
備 考	いずれのスクーリングも、作業がしやすい服装の事						

科 目 名	染織実習Ⅰ	単 位	通信2単位	配当 年次	2年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テ キ ス ト	『染織実習』福本繁樹・新田恭子 共著（大阪芸術大学発行）						
持 参 物	染織実習 1 — 1 カッターナイフ 水彩用筆（細めのもの）2～3本 油性ペン（黒） 修正テープや修正ペン（白）事務用品として市販されているもの マスキングテープ（幅20mm程度） 第1課題で制作した「型紙に使用するシルエット」 作業に適した服装 ☆第1課題が返却されている場合は、持参すること。						
	染織実習 1 — 2 メラミンスポンジ（カットされていないもの） タオル2枚（雑巾として使います。使い古したもので構いません） カッターナイフ 第3課題で制作した「型を用いた蠟染めのためのデザイン」 作業に適した服装						
備 考	☆第3課題が返却されている場合は、持参すること。						

科 目 名	陶芸基礎実習	単 位	通信2単位	配当 年次	1 年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テ キ ス ト	『陶芸の基礎 Potter Basic』ジャッキー・アトキン 著（スタジオタッククリエイティブ） または『鉛筆画 初級レッスン』内田広由紀 著（視覚デザイン研究所） （陶器実習Ⅰの教科書）※無くても構わない						
持 参 物	作業着、作業靴						
備 考	粘土代が必要です。詳細はスクーリング受講者にお知らせします。						

科 目 名	陶器実習Ⅰ	単 位	通信2単位	配当 年次	1 年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テ キ ス ト	『陶芸の基礎 Potter Basic』ジャッキー・アトキン 著（スタジオタッククリエイティブ） または『鉛筆画 初級レッスン』内田広由紀 著（視覚デザイン研究所） （陶器実習Ⅰの教科書）※無くても構わない						
持 参 物	・ 学習指導書 ・ 作業着、作業靴・クロッキー帳（A3サイズ程度） ・ たまご白色L寸1個 （生たまご、ゆでたまごどちらでも構いません。但し、殻表面にひびの入っていないもの）						
備 考	材料費が必要です。詳細はスクーリング受講者にお知らせします。						

科 目 名	ガラス工芸基礎実習	単 位	通信2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テキスト	なし						
持 参 物	ガラス工芸基礎実習 — 1 製作上の注意事項はスクーリング初日に説明します。 粘土、石膏、水などを扱うため、汚れても問題ない服装を用意してください。						
	ガラス工芸基礎実習 — 2 炎を扱う作業のため作業場が高温になります。体調を崩さないよう飲み物などを持参してください。 服装は綿素材（燃えにくい）のもので、汚れても良いものを着用してください。用意できる方はサングラスを用意してください。						
備 考	スカート、ふわっとした衣服は避けてください。						

科 目 名	ガラス工芸実習	単 位	通信2単位	配当 年次	2年次	授業 形態	実習
			面接2単位				
テ キ ス ト	なし						
持 参 物	ガラス工芸実習 — 1 製作上の注意事項はスクーリング初日に説明します。 粘土、石膏などを扱うため、汚れても問題ない服装を用意してください。						
	ガラス工芸実習 — 2 炎を扱う作業のため作業場が高温になります。体調を崩さないよう飲み物などを持参してください。 服装は棉素材（燃えにくい）のもので、汚れても良いものを着用してください。用意できる方はサングラスを用意してください。 以下はサンドブラストで使用します。 カッターナイフ（デザインナイフ）、ハサミ、ビニールテープ（白、幅広）、筆記具、油性ペン、（持っていれば・・・カッティングマット、カーボン紙）						
備 考	スカート、ふわっとした衣服は避けてください。						

持参物について

スクーリング期間中、マツダ画材芸大店でも購入できますが、事前に問い合わせ、購入予約等希望の方は下記へご連絡ください。

マツダ画材株式会社（本店）

〒545－0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋5－12－1

TEL：06－6652－1245 FAX：06－6652－1248